

第2 検討部会 会議録

会議の名称	第7回 第2 検討部会
開催日時	平成19年10月29日(月)18時30分から20時30分
開催場所	川口市職員会館 2階 講座室A
出席者	(部会長)平副委員長 (委員)小川委員、永瀬委員、大関委員、立石委員、石井(邦)委員、河合委員、篠田委員、高橋委員、吉田委員
会議内容	川口市はどのようなまちを目指すのか (川口市の目指す未来) 市民の定義 (自治基本条例で市民をどこまで考えるか) 第1回中間報告会での報告内容(案)の検討
会議資料	・第1回中間報告会での報告(案)
発言内容	<p>川口市はどのようなまちを目指すのか (川口市の目指すべき未来) 今回は各委員から付箋に意見を記入してもらい、次回部会で付箋を基に議論を行うこととする。</p> <p>市民の定義 (自治基本条例で市民をどこまで考えるか)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第2 検討部会では、協働の観点から市民の定義について考えることが望ましい。 ・自治基本条例では住民投票といった権利・義務に関する項目を含めることが予想される。そうした場合、来訪者などの非居住者に対しても住民投票の選挙権を与えてしまうような望ましくない場合も考えられることから、条例全体を通じての統一的な市民の定義付けは難しい。 ・定義づけにあたっては、自治基本条例全体を通じての広範囲な定義づけを行い、その上で住民投票など内容別に市民についての範囲を調整するやり方が現実的ではないか。その場合、条文解説や一覧表を活用することで市民の範囲を分かりやすくする必要がある。 ・市民について定義づけすることは難しいが、自治基本条例の関係者としては、以下のものが考えられる。 <ol style="list-style-type: none"> 1) 居住者(住民) 2) 就労者 3) 就学者 4) 来訪者 5) 短期居住者 6) 外国人(登録者)

7) 川口市外に居住の市役所職員

8) 法人・団体

- ・4) の来訪者について、市民活動を目的として川口市に来る人は市民としてのイメージを持ちやすいが、買物客など市民としては考えにくい場合もある。来訪者についても条例などによって義務を負うことがあるため(例えばタバコのポイ捨て条例)、自治基本条例の関係者になることが考えられる。
- ・7) の川口市外に居住の市役所職員は、住民でなくても業務を通じて川口市民としての意識を強く持っているのではないか。
- ・8) の法人・団体では、お祭りのときに企業から協賛金を受けるような地域活動への参加が見られる。ほかにも防災体制でも企業に役割を担ってもらうこともあるため、自治体での関係者として位置づけることができる。
- ・市民には権利義務を伴う人を対象とするのが望ましいのではないか。
- ・全国的には外国人を含んだ住民登録者数(上記 1)と6)のイメージ)をその自治体の総人口とみなしているようであり、住民登録者数を市民とする考えもあるのではないか。
- ・消費税や住民税のように様々な税金、納付方法、納付免除の有無があつて単純に決めることは難しいが、納税者の切り口から自治基本条例での関係者の範囲を考えることはできるかもしれない。

関連事項

- ・住民投票について、高校生も選挙できるように投票権の年齢制限を低くすることができないか。

第1回中間報告会での報告内容(案)の検討

- ・今回の議論について、「川口市の目指す未来」に関しては議論が深まっていないため報告内容には含めないが、「市民の定義」についてはある程度議論が進んだことから報告案に含めることにする。
- ・第2検討部会での検討内容に関する説明図について、なるべく分かりやすく作った方がいい。
- ・「自治基本条例の性格と範囲」について、項目を整理して分かりやすく表して欲しい。

(川口らしさについて)

- ・「川口らしさ」について自治基本条例にどのように盛り込んだらいいのか。例えば前文にまちのあり方として盛り込むのか、それとも関係のある個別条例の内容として盛り込むのかこれから考えていきたい。
- ・協働の観点から「川口らしさ」について条例に盛り込んでみてはどうか。
- ・「川口市の目指す未来」と「川口らしさ」を出すことは必ずしも同じでは

	<p>ないと思う。これからの未来を考えるにあたって、これまでの川口らしさを知ることも大事だが、これからのまちづくりを考える時にはこれまでの川口らしさに縛られないことも大事であり、両者を常に一体で議論することは避けた方がいい。</p> <p>(今後の検討内容に関連して)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第2 検討部会では、自治基本条例に関わる内容を全般的に検討するのではなく、協働の観点から関連性のある内容について検討することを確認しておきたい。 ・市民と議会との協働について、自治基本条例での具体的な事例が見当たらないが、どのようなものがあるのか次回以降の部会で検討したい。 ・第2 検討部会では、市民と行政との協働について主に検討する予定になっているが、議会と行政との協働についても成り立つのではないかな。 ・情報提供のあり方について、これまでは行政から市民に対する情報提供について議論されてきたが、逆に市民から行政に対しての情報提供もあるのではないかな。 ・行政評価については、市民参加の観点から検討していきたい。 <p>次回の議論について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・川口市はどのようなまちを目指すのか(今回の議題の続き) ・議会の現状 ・市民と議会との関係
次回以降日程	<p>第8回検討部会 11月12日(月)18時30分～ 職員会館2階 講座室A</p> <p>第9回検討部会 11月26日(月)18時30分～ 職員会館2階 講座室A</p>